

令和5年7月21日

青森市政記者会 様

青森市企画部連携推進課長  
青森市農林水産部農業振興センター所長

弘前大学学生食堂を通じた八甲田牛の提供について

青森市では弘前大学と連携し、市産品を活用したPR事業を行っております。昨年度までは「地元産品で地域と弘大生をつなぐプロジェクト」として、大学生への食支援として県産米等の配付を行っていましたが、今年度はこれをリニューアルし、「学生食堂を通じた八甲田牛の提供」を行うことといたしました。多くの弘大生の皆さんに八甲田牛の「価値」と「魅力」を知っていただく機会にしたいと考えておりますので、下記のとおり、取材・報道をお願いします。

記

- 日時 令和5年7月25日（火）
  - ・11:30～11:45 弘前大学学長ぶら下がり・学生食事風景あり
  - ・11:30～14:00 チラシ配布・PR活動
  - ※学生食堂(文京町及び本町キャンパス)でのメニュー提供は、7月25日(火)から27日(木)まで実施
- 場所 弘前大学文京町キャンパス 学生食堂（弘前市文京町1）
- 概要
  - ・弘前大学と包括連携協定を締結している市町村のうち、今回は3市村（青森市、むつ市、蓬田村）が地元食材を提供。
  - ・青森市は「八甲田牛の切り落とし120kg（60g×約2,000人）」を提供。学生食堂で「牛焼肉丼」を調理し、低価格で学生に提供。

～八甲田牛について～

- ・自然豊かな八甲田連峰が育む八甲田牛は「日本短角種」という希少性の高い和牛です。
- ・「日本短角種」の流通量は和牛全体の1%にも満たない、とても貴重な和牛です。
- ・黒毛和種の霜降り肉が脂肪の旨味というなら、「日本短角種」は赤身の旨さ。旨味成分グルタミン酸などのアミノ酸に富んでおり、牛肉本来のおいしさがあります。



【問合せ先】

企画担当

青森市企画部連携推進課

担当：主査 寺島、課長 高坂

電話：017-761-4154

農産品担当

青森市農林水産部農業振興センター

担当：主幹 吉崎、所長 鶴賀谷

電話：017-754-3596